



第1833回 例会

2011-12年度RI会長:カルヤン・パネルジー
 第2640地区がバナー:大澤 徳平
 創立:昭和49年5月15日
 会長:上原俊宏
 幹事:佐田一三
 会報:榎本真弓



VOL. 38 No. 37

2012年 4月18日 (水)

事務所:田辺市下屋敷町81-10
 きのくに信用金庫田辺支店3F
 Tel 0739-24-6427 Fax 0739-34-5008
 E-mail t-eastro@mb.aikis.or.jp
 例会:毎週水曜日 12:30~

司会者 上原 俊宏会長

唱歌

” 荒城の月 ”

安井 忠雄君



ゲスト

神島高等学校 入澤和彦教頭先生・小川智昭君・橋本怜弥君

出席報告

会員数	義務免除	欠席者数	本日出席率
47名	3名	8名	81.82%
4月4日修正出席率90.70%			

ニコニコ箱

(敬称略)

- ◇神島高等学校 入澤教頭先生、小川君、橋本君をお迎えして
 愛須・後藤・平野・片井・木村・北村
 小山・畔田・森本・小倉・岡本・佐田・坂本
 武田・竹村・谷本・谷中・上原・安井・山本
- ◇入澤教頭先生お世話になります 中嶋
- ◇地区協議会ご苦労様でした 吉本
- ◇内芝さんお元気そうで良かったです 橋本
- ◇長期欠席お詫びします 内芝
- ◇結婚記念日 杉若
- ◇本人誕生日 藍畑・内芝
- ◇お花頂きます。 中川
- ◇桜見物ドライブをして来ました。箱根、芦ノ湖、
 岡崎城公園、岐阜の薄墨桜、谷汲山、華厳寺の桜
 並木は最高に良かったです。 西谷

いいます。すこし艶っぽい話となっています。でも、落葉帰根は相手に思われなくても、地面に一方的に奉仕をするという立場であると言えます。花を見て奉仕、若葉を見て奉仕、落葉を見て奉仕、いろんな奉仕活動があるようです。

会長報告

- 本日のゲストは、神島高等学校の入澤(いりさわ)教頭先生と、2月に開催したRYLA研修セミナーに参加された神島高校2年生の小川智昭(ともあき)君と、橋本怜弥(れいや)君のお2人をお迎えしています。後ほどよろしく願い致します。
- 地区大会事務局より地区大会参加御礼が届いています。
- 地区大会事務局より表彰状が届いています。2010-2011年度 会員増強・拡大賞(最高の会員維持率)
- 国際ロータリー日本事務局より、杉若 雅宣君と浦地 章君に、ポール・ハリス・フェローのバッジが届いております。

会長報告の前に

松尾芭蕉が東北へ旅立ったのは元禄2年3月27日、浅野内匠頭が切腹したのが元禄14年3月14日。この時の辞世の歌が「風さそう花よりもなお我はまた春の名残を如何にとかせん」この歌の花は勿論さくらです。遅い桜ですからきっと八重桜か菊桜であったのでしょうか。散りゆく花桜の庭で切腹をしたのでしょうか。

桜の花を散らすのは、風ですが、風を誘い、風を呼ぶのが「桜」の風情であり、魅力であると言っているようです。また、落花流水とか言いますが、水が心を込めて桜の花を愛でると、花は水の上に身を任せると



浦地 章君



杉若 雅宣君

■4月15日(日)は、2012-2013年度のための地区協議会が開催されました。

橋本会長エレクト、吉本次期幹事、愛須君、前田君、坂本君、木村君、畔田君、平野君、小山君、玉置君、沖君
ご苦労様でした。

■4月17日(火)は、龍神プロバスクラブ創立6周年記念大会が開催されました。会長代理として第31代会長泉 房次朗君が出席してくださいました。
ご苦労様でした。

■4月22日(日)は、米山カウンセラーオリエンテーションが開催されます。米山学友小委員会地区委員長の坂本正人君、ご苦労様ですがよろしくお願いします。

■本日例会終了後、定例理事会を開催いたします。
理事・役員の方はお残りください。

幹事報告

■例会日時変更

- ◎海南西RC 5月24日(木)→5月20日(日)
場所：大津 三井寺方面 西国巡り
- ◎和歌山北RC 5月 7日(月)→休会
5月28日(月)→5月27日(日)12:00～
於：わたらせ温泉<親睦家族例会>

■メイクアップ

- ◎4月15日(日)2012-2013年度のための地区協議会
橋本会長エレクト、吉本次期幹事、愛須勝章君、前田吉彦君、坂本正人君、木村壽一君、畔田実君、平野好史君、小山實君、玉置和男君、沖史郎君

■回覧

- ◎週報「田辺RC」「橋本RC」「粉河RC」
- ◎田辺ライオンズクラブ様より「40周年記念誌」
- ◎「JCニュース3月号」「シーカ84号」
- ◎関西電力様より「わっと春号」
- ◎南方熊楠顕彰会より「第22回南方熊楠賞授賞式への参加について(お願い)」 「南方ワークス39号」
- ◎ガバナー事務所より「ガバナー月信4月号」
「『ロータリーの友』4月号 地区だより」
「英語版ロータリアン4月号」
「第3回日台ロータリー親善会議開催のご案内」
「ハイライトよねやま145号」
- ◎社会奉仕委員会より「逢坂峠桜満開」

■掲示

- ◎田辺市立図書館の館長でおられた松原 淳様より、人事異動により田辺市水道部長になられた挨拶状

が届いています。

◎地区大会事務所より「地区大会ご参加御礼」

委員会報告

■社会奉仕委員会 畔田 実 君



■識字率向上運動協賛

◎識字率向上運動にご協力いただきましてありがとうございました。4月6日に送らせていただきました。

[葉書]	50円葉書	181枚
[テレホンカード]	50度数	81枚
	105度数	3枚
[現金]	2,000円	

◎新庄「長生会」へのお礼持って行きました。

◎「逢坂峠桜満開」写真回覧しています

本日のプログラム

「RYLA研修セミナー報告会」



神島高等学校 入澤和彦教頭先生

2005年に校名が変わりました。
私は、28年間ずっと在籍しています。
3年後に100周年を迎えます。各校舎を只今、改修しているところです。100年の歴史の重みを伝承していく事が重要です。ライラにわが校の生徒が2名参加し、それぞれの生徒は視野が広がりました。とてもありがたい研修であったと感じています。これを生かし、田辺のリーダーとして活躍して行くように願うところです。
今後とも、よろしくお願い致します。



小川智昭君

「RYLA研修セミナーに参加して」

神島高等学校 2年 小川 智昭

二月初め、僕達は青少年ライラ委員会主催のRYLA研修セミナーに参加してきました。

初日、研修所である羽衣青少年センターに着くと、知らない人がたくさんいる中、わくわくと緊張で胸がいっぱいになりました。開講式が終わった後、軽くオリエンテーションがありました。まったく知らない人同士でも一瞬でこんなに打ち解けられるなんて驚かされました。その後、自分の部屋に行きました。友達とも離れ離れになり、やっつけいけるかなとドキドキしながら部屋に入ったのを今でも覚えています。ルームメイトのみんなは最年少である僕にも優しく接してくれました。昼食を食べた後、この研修のメインイベントでもある狂言を見るため、能楽会館へ移動しました。狂言を見るとというのはめったにない機会なのでとても楽しみでした。狂言を見る前に、「歴史と伝統文化」についての講演を聞きました。知らないことがたくさんあり勉強になりました。そして、狂言「柿山伏」を見ました。言葉は難しかったけど、ストーリーはおもしろく楽しい時間が過ごせました。その後、能舞台体験があったのですが、参加しなかったのを今では少し後悔しています。でも、観客席から見てもすごさは伝わってきました。貴重な体験ができてとてもうれしかったです。研修所へ戻り夕食を食べました。バーベキューだったのですが、この短い時間でも班のみんなと絆を深めることができました。その夜に、グループ別討論会がありました。正直、十六年しか生きていない僕には、少し難しい所もありました。しかし、班のみんなの意見を聞いていると、日本はこれからどうあるべきか、日本人としてこれからどうすればいいか、など、今まで考えてもみなかったことを考えさせられました。この討論会で僕は少し成長したような気がします。こうして、初めてのことがたくさんあった波瀾万丈の初日が終わりました。

二日目は、堺市の散策ツアーに行きました。前日知り合った人とも友達になり、楽しく散策できました。まず仁徳天皇陵古墳へ向かいました。教科書でしか見たことがなかったので実際に見るとその大きさにとても驚きました。次に堺市役所へ行きました。景色がきれいなだけでなく火縄銃なども置いてあり、とても勉強になりました。次に向かったのは山口家住宅という江戸時代初期に建てられた町家です。屋内はとても広い和室で落ち着いた感じでした。土間の作りはとてもすごい作りなんだとガイドさんが言っていました。最

後に妙国寺に行きました。この妙国寺には国の天然記念物である大蘇鉄がありました。その迫力に見とれてしまいました。妙国寺にはその昔、そこで切腹したという男の毛などが展示してあり、少しびっくりしました。そして、堺市散策ツアーが終わりました。知らない町の歴史や文化を知るとはとてもいい勉強になりました。そして、昼食を食べた後、終わりがだんだん近づいてきました。最後に、全員ひとことスピーチをしました。みんなのスピーチを聞いているとこの二日間のことが鮮明に思い出され少し寂しくなりました。でもとてもいい思い出ができました。無事閉講式も終わり、この長いようで短かった研修も幕を閉じました。

この二日間で僕は、たくさんのことを学ばせてもらいました。歴史や文化だけではなく、人と接することでこれからの人生に大いに役立つことも学びました。この研修のおかげで僕は、より大きく成長することができたと思います。ここで学んだことを忘れず、そしてこれからの人生に生かしていきたいです。とても貴重な体験ばかりですごく楽しかったです。

最後に、この研修に関わってくくださった皆様、本当にありがとうございました。



橋本怜弥君

「ライラセミナーに行って」

神島高等学校 2年 橋本 怜弥

私は2月4日にライラセミナーに参加しました。本来行くはずの生徒会長が都合により行けなくなり、書記である私と友人で参加することになり、少々人見知りな私は上手くやっつけいけるのかとても不安でした。

ただでさえ、初対面の方と話すのが苦手なのに、1泊2日他校の生徒と生活するというのはとても緊張しました。

しかも同じ書記として来た友人と部屋も離れ、不安はますます大きくなり、多目的ホールに入った時点でプレッシャーに押しつぶされそうでした。

しかし、自分の泊まる部屋に入ると、大学生の先輩に明るく接していただき、ほんの少し自分の中に余裕ができ、すごくありがたかったです。

それから昼食に入り、ご飯を食べている間にも、先輩方が自己紹介や、このセミナーについて色々教えて下さって、私はセミナーの全体的な流れを理解することができ、とても助かりました。

しかし、自分より数年早く生まれたというだけで、ここまで冷静に、しかも私のような年下の者にフォロー

もしてくださって、本当にすごいなと感激しました。自分もこうなれるよう、頑張りたいと思いました。それに、先輩方との会話のおかげで緊張も解れ、自分の学校の事について話せたりして、とても嬉しかったです。

昼食を終えると、楽しみにしていた狂言の観賞。能舞台の体験をするため能楽会館に移動しました。初めて見た狂言は私にとって少し難しかったですが、内容はとてもおもしろく、それだけでなく場の緊張感や役者の迫力に圧倒され、とても良い経験になりました。

能舞台の体験は、自分らの中から立候補した人が面を被って実際にセリフを大声で読みあげるというものでした。

私は恥ずかしくて立候補できませんでしたが、立候補した方々は大きな声で堂々として、とても感心しました。

体験した後、研修会場に戻り、夕食にバーベキューを食べました。

朝から初めての事ばかりで、疲労または緊張からあまり空腹ではなく、あまり食べていない私にチームの方々が話しかけてくださり、とても楽しいバーベキューとなりました。

用意から調理、片付けまで、チーム全員で行い、私はだいぶみんなにうちとけることができ、とても嬉しく思いました。

それからグループ討論会がありました。討論は、セミナーの方の講演を聞き、それをチームで発表するというものでした。

私は講演自体難しく、きちんと自分の考えをまとめ、討論に参加することが出来るのかとても心配になりました。

しかしやはり先輩方。こんな私にも講演の内容を分かりやすく説明して下さり、しかも私の意見もちゃんと聞いて頂いて、討論の輪にも無事入る事ができ、嬉しかったし、とても勉強になり、充実した時間となりました。

討論会が終わり、あとは入浴し、就寝まで自由時間になりました。

この時間は他のチームの方々ともお話して、ちょっとした修学旅行のような気分を味わうことができました。

そして朝6時に起床し、ラジオ体操を行い、朝食をすませた後、野外研修活動で堺市の歴史や伝統を学ぶことができました。

初めて生で見た古墳はとても大きくて迫力があり、何か神秘的なものを感じました。

最後に会場に戻り、みんなで一分間スピーチを行いました。

やはり先輩方はしっかり考えをまとめていて分かりやすく、さすがだなと思いました。

私も下手なりに必死に自分の考えを伝えようとしたら一分をすぎそうになりました。

やはり言いたい事が多過ぎて一分にまとめることが出来ませんでした。

しかし、これだけはしっかり伝わるように話しました。

このセミナーで学んだ事は数多く、とても有意義な時間を過ごせたと思います。

今後の生活でしっかり生かせるように努力します。ありがとうございました。

逢坂峠の桜

